



学校便り 5月号

令和7年度学校経営計画の重要なポイント

学校長

第1回保護者会には、多くの保護者の皆様に御参加いただき、誠にありがとうございました。全体会では、本校の方針（学校経営計画）や取組について御説明させていただきました。「すべての生徒たちの可能性を引き出す、個別最適な学びと協働的な学びの実現を目指す」ことを最重点目標とし、自立活動やキャリア教育を推進しながら、「自立と社会参加」の実現を目指す本校の計画についてお話いたしました。今回の学校だよりでも改めて、学校経営計画の重要なポイントについてお知らせいたします。

間もなく5月を迎え、ゴールデンウィークも後半となります。御家族でお出かけされる機会も多いかと存じますので、どうぞ御留意の上、安全にお過ごしください。保護者の皆様におかれましては、今年度も本校の教育活動に御理解と御協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

令和7年度学校経営計画（田無スクールプラン2025）について

田無スクールプラン2025について、一部紹介いたします。令和7年度の学校経営計画及び田無スクールプランにつきましては、以下のQRコードですべてのものがご覧いただけます。

【最重点目標】

☆全ての生徒たちの可能性を引き出す、個別最適な学びと、協働的な学びの実現を目指す

- (1) 学校事務業務・校務分掌業務・教育活動の基礎・基本の徹底
- (2) 学習指導要領を踏まえたカリキュラム・マネジメントの推進（自立活動の研究活動で実践）
- (3) キャリア教育を充実し生徒の「自立と社会参加」のための基礎・基本の定着や基礎学力の定着
- (4) 「田無マイ・キャリアデザイン」アセスメント等を活用した学習指導や進路指導の充実と進路実現
- (5) 教育環境（学びの場）の整備及び個に応じた教育環境の充実、学校施設等、準備室等の改善・整備（老朽化対策、美化）
- (6) 安心・安全な学校（感染症対策、防災教育、生活指導、健康の保持・増進に向けた指導等）

チーム田無
(教職員の一体化)

☆魅力ある学校の推進

(田無特別支援学校に入学して、勤務して良かったと思う学校を目指して)

【プラン1【学習指導の充実】

- 教室等教育環境（学びの場）を整備し、個に応じた教育環境（環境の構造化等）を充実させるとともに、生徒が主体的に学習環境を整備できる力を育成する。
- 協働的な学びの環境の構築を目指す。

プラン2【生活指導（生徒指導等）、安全教育の充実】

● 避難訓練や防災訓練等、自然災害（地震、風水害）に関する学校の安全に関する危機を想定し、防災教育推進委員会を活用して、地域等と連携した防災等危機管理体制を構築する。 ● 西東京市、地域の自治会、南部地域協力ネットワークと連携し「福祉避難所」の運営等について推進する。	
プラン3 【キャリア教育・職業教育の推進】	
● 社会人に必要な「社会性（挨拶、返事、態度、マナー等）」「学力」「体力」について学校生活全体をとおして指導し、基礎的な生活力や規範意識を高めるとともに、生徒のキャリア発達を目指す。（学校運営連絡協議会・提言） ● 福祉就労、企業就労等、生徒の実態に応じた進路指導の充実、積極的な企業等職場開拓、企業就労率の向上 ● 企業と連携し、進路指導担当及び教員の専門性向上を推進するとともに、生徒、保護者への進路指導を充実する。	
プラン4 【学校行事の充実と円滑な実施】	
● 体育的行事（体育祭）・文化的行事（文化祭）を組織的に運営し、生徒の主体的な活動を計画的に実施する。 ● 校外学習、宿泊行事等の校外での学校行事を組織的に運営し、安全に校外での活動を計画・実施するとともに、集団活動の大切さを理解させ、生徒の主体的な活動を計画的に推進する。	
プラン5 【部活動の充実】	
● 部活動をとおして、スポーツ、ダンス、音楽、日本の伝統文化等の楽しさや喜びを味わわせ、余暇活動の基礎作りを行うとともに、態度、仲間意識及び集団意識、協調性、思いやる気持ちなど育成する。 ● 地域に向けて部活動の活躍を発信する機会を持つ。	
プラン6 【健康の保持・増進に向けた指導の充実】	
● 食物等アレルギーへの対応の理解と組織の構築 ● 新型コロナウイルスやインフルエンザ等感染症の予防対策を徹底するとともに、発症した場合には適切な対応を迅速に行う。	
プラン7 【地域等連携と地域貢献、センター的機能の充実】	
● 地域の高等学校と支援エリアネットワークを構築し、高等学校に在籍する発達障害のある生徒へ積極的な支援を行う。 ● 地域の学校等や支援ネットワークを組む高等学校の特別支援教育の充実のために、特別支援教育コーディネーター等が地域の小学校、中学校、高等学校の実態を把握し、指導助言等の支援を行う。 ● 西東京市、田無駅周辺商業施設、地域の学校（特別支援学校等）と連携し、作業学習の製品販売や清掃活動を積極的に行い、地域貢献を行う。	
プラン8 【ライフ・ワーク・バランスの推進・働き方改革】	
● 長時間労働を是正し、時間外労働時間が1か月45時間以内となるように進める。 ● 定時退勤日を毎月1回程度設定し、定時の退勤を徹底する。 ● 各学部及び校務分掌等の組織的な業務を整理し、個々の教職員の役割を明確化し、業務のシェア化を図ることによって、業務の効率化を図る。	
プラン9 【組織力の向上】	
● コンプライアンス（法令遵守、ルールに従った公正・公平な業務の遂行等）を遵守し、服務事故など生徒、保護者、地域、都民に信頼されるよう職務や業務を遂行する。 ● 業務の基礎・基本を徹底し、挨拶・接遇・服装等東京都の公務員（社会人）としてふさわしい業務を進める。特に、教員及び経営企画室職員の電話対応、窓口対応では保護者等相手が安心感・信頼感をもつことができるように対応する。（学校運営連絡協議会：提言）	学校経営計画及び 田無スクールプラン 

＜生活指導部より＞

◆4月3日（木）に職員対象の救急救命研修を実施しました。

武田愛養護教諭を講師にアレルギー対応訓練、応急手当普及員である三沢晃治教諭を講師に心肺蘇生法（AED）訓練を行いました。どちらもロールプレイング方式をとりながら、実際の場面を想定して取り組みました。いざというときに的確な判断と行動ができるためには、正しい知識と繰り返しの訓練が必要です。これからも緊急時に生徒の安心と安全をもまることができるようにしていきます。

＜支援部より＞

◆令和7年度外部専門員について

「外部専門員事業」として、今年度も20名を超える外部専門員の方（臨床心理士、臨床発達心理士、言語聴覚士、作業療法士、授業改善、技術指導者等）に来校いただきます。それぞれの専門的な視点で御助言いただき、生徒理解や効果的な授業改善につなげていきます。外部専門員は校内でネームプレートを着用しています。

◆「学校生活支援シート」（個別の教育支援計画）について

○2、3年生について

2、3年生につきましては、個別面談にて配布いたしました。修正が必要な場合には、専用封筒に入れて再度配布します。御家庭にて保管をお願いいたします。封筒は1年間使用しますので、学校へ御返却ください。

○1年生について

「学校生活支援シート作成のための調査」に御協力いただき、ありがとうございます。調査を基に作成し、「学校生活支援シート（案）」を5月16日（金）に専用封筒に入れて配布します。内容を御確認の上、間違いが無ければ御家庭にて保管をお願いいたします。修正が必要な場合は、再度配布しますので、修正部分を記入の上、専用封筒に入れて御提出ください。封筒は1年間使用しますので、学校へ御返却ください。

○1年生 中学校時の「学校生活支援シート」提出のお願い

小金井特別支援学校から進学された方は、中学部で作成されたシートの提出に御協力ください。これまでの支援を引き継ぐ意味もありますので、御家庭で保管されているシートのコピーを担任へ御提出ください。特別支援学校以外の学校より進学された方は、学校よりいただいておりますので、提出の必要はありません。

＜進路指導部より＞

◆保護者向け進路説明会のお知らせ

5月28日（水）午後1時30分から午後3時00分まで、保護者向け進路学習会を実施します。進路指導の基本や3年間流れ等について御説明しますので、ぜひ御参加ください。また、今回参加が難しい方には、当日の資料を後日配布いたします。

◆学校携帯電話について

進路指導部で変更がありますので御承知おきください。

※留守番電話につながった際は、「学年・組、生徒・保護者氏名、用件」をお伝えください。